



宗家が海外に行って、外国人にも教えて、自分の知識を世界中に伝えてくださることに本当に感謝しています。私にとって、こんなオープンな考え方は「MEMORO」のコンセプトのひとつに近いと思います。

世界に自分の文化などを紹介すること、相手の文化などを聞くことはとても大事で、世界中の人と心の距離が近くなる方法です。「MEMORO」は本当にそういうふうになっていますので、新しくなった国際サイトのメインページ( <http://www.memoro.org> )にある「MEMORO」の国が増えることを祈っています。

「MEMORO」のプロジェクトに参加すること、次の世代に“記憶を残すこと”は本当に大事だと思いますので、是非みなさまが日本メモロにご参加・ご協力いただき、日本メモロの活動を広げていってくだされば幸いです。イタリアに帰国してからも、トリノ市で海外の担当者として「MEMORO」本部で活動を続けますので、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

チンツァ・ドルチーニ

## □ ■ -----

### 2) 65 年前(8/6)の不思議な光についての情報を集めています！

7月も終わりに近づいた頃、「お話致したいことが有ります」という一通の手紙が、MEMORO「記憶の銀行」宛てに送られてきました。お電話をさせていただくと、「65 年間、バカにされると思って誰にも言わずに胸に秘めてきたことがあります。NHK で放送された『記憶の銀行』のニュースを見たときに、誰かに話す最後の機会だと思い、連絡しました」と、今年 77 歳になられた畠美智子さん。

そして先月末、35 度を超える猛暑の中、ボランティアでお手伝いをして下さっている映像ディレクターの長島さんとともにロケを決行してきました。

広島に原爆が投下された 65 年前の8月6日午前8時過ぎ、畠美智子さんは神奈川県川崎市の池田町で不思議な光を見たといいます。今までに見たことのないその光は、蛍光灯のような形をしていて、やがてカギ状になり折れて消え、同時に真っ赤な明るい物が消えました。まさか川崎から広島原爆の光が見えるわけがない。子ども心にそう思いながらも、65 年間気になり続けたあの光はいったいなんだったのか…。



「不思議な光の記憶」

<http://www.memoro.org/jp-jp/video.php?ID=4345>

1933 年(昭和8年)神奈川県川崎市生まれ、畠 美智子(はたみちこ)

MEMORO「記憶の銀行」では、65 年前の8月6日、畠さんのように川崎近辺から、または広島からずっと離れたところから、空に不思議な光を見た方の情報を集めています。どの方向にどんな光が見えたかをお話いただく動画の投稿もお待ちしております。是非お近くの 70 歳以上の方に聞いてみて下さい。

「広島に原爆が投下された日、不思議な光を見ませんでしたか？」と…。

## □ ■ -----

### 3) 7/23 サマワーショップ参加者の課題作品を紹介します！

去る 2010 年 7 月 23 日に開催されたサマワーショップに参加して下さった学生の方から、課題となっていた動画作品と感想をいただきました！ みなさまどうぞ一緒にお楽しみください☆

法政大学 3 年 勝山由梨さんの作品



「苦痛の共同生活」

<http://www.memoro.org/jp-jp/video.php?ID=4305>

1920 年(大正 9 年)生まれ、勝山 信子(かつやまのぶこ)

#### 【サマーワークショップの撮影エピソードと感想】

「初めて動画を撮影したので満足のいくものが撮影できませんでしたが、撮影することの難しさと楽しさを知り、参加して良かったと思っています。最初は、『面白そうだな』という軽い気持ちで参加しましたが、1人で5分間語るということは予想以上に難しく、撮影にかかった時間は5時間以上…。段取りが悪かったのも一因ですが、誰かに伝えることの大変さを身をもって知りました。また、今回の取材相手は祖母でしたが、メモロを通じて普段聴けない貴重な話を聞くことができました。聴けないのではなく、聴こうとしなかったのだと思います。話している祖母の表情は生き生きとしていて、メモロの活動の意義を実感しました。今後も時間の許す限り、メモロの活動に貢献したいと思います」 法政大学3年 勝山由梨

～勝山さん、ありがとうございました！（MEMORO「記憶の銀行」スタッフ一同）～

#### 【ワークショップ開催予告!】

10月初旬に「ビデオ取材ワークショップ」を開催する予定です。今回は広く一般の方向けに「MEMORO」の取材の醍醐味をお伝えするとともに、撮影・編集・アップロードの仕方を具体的に学んでいただきます。詳細は随時お知らせいたしますので、熱意ある方々のご参加をお待ちしております！ <http://memorojp.wordpress.com/>

#### □ ■ -----

#### 4) 今月のおすすめ動画:「イタリアに魅せられて」～出会いはイタリア映画～



「イタリアに魅せられて」～出会いはイタリア映画～

<http://www.memoro.org/jp-jp/video.php?ID=4275>

1933年(昭和8年)生まれ、西村暢夫(にしむらのぶお)

今から60年程前の17歳当時、イタリア映画が日本に沢山入ってきた時期がありました。ロッセリーニの「Roma città aperta (邦題:無防備都市)」や「ネオレアリズモ」のデ・シーカの「自転車泥棒」「靴磨き」…。それらのイタリア映画に惹かれて、イタリア語を学ぶことを決め、当時日本で唯一イタリア語を教える大学、東京外国語大学に入学しました。

#### □ ■ MEMORO について -----

MEMORO「記憶の銀行」は、70歳以上の方々の記憶を残し未来に伝えていくために生まれた無料オンラインアーカイブです。次の世代に引き継ぎたい記憶を広く一般から収集・公開することによって世代間をつなぐこの活動は、2007年にイタリアで産声をあげ、今では世界12カ国に広がっています。 <http://www.memoro.org/jp-jp/progetto.php>



【MEMORO「記憶の銀行」オフィシャルブログ <http://memorojp.wordpress.com/>】

MEMORO「記憶の銀行」 <http://www.memoro.org/jp-jp/> [info.jp@memoro.org](mailto:info.jp@memoro.org)

=====